

居場所のつながり

四日市居場所ネットワーク通信



第20号

発行月:2026年4月 発行者:NPO法人市民社会研究所(委託者 四日市市)

The grid contains numerous posters for various community activities and organizations. Key items include:

- まぢづくりは人づくり。人づくりは、共育から。** (Machi-zukuri is about building people. Building people starts with co-education.)
- ふたば** (Futaba) - A program for young children.
- ほのほのカフェ** (Honohono Cafe) - A community cafe.
- なじみカフェ** (Najimi Cafe) - A community cafe.
- 借金? もしかして、それギャンブル依存症かもしれません。** (Borrowing money? It might be gambling addiction.)
- 四日市市手をつなぐ育成会** (Shikokuchiyama City Hand-in-Hand Child Development Association).
- 四日市市身体障害者団体連合会 誰いの場合員募集** (Shikokuchiyama City Paralympic Association - Recruitment for anyone).
- ステップ四日市 認知症交流サロン** (Step Shikokuchiyama - Dementia Exchange Salon).
- かくかく 子どもひろば** (Kakukaku Children's Plaza).
- 四日市市立北部児童館** (Shikokuchiyama City North Children's Center).
- 虹の会** (Niji no Kai) - A group for people with intellectual disabilities.
- 遊びにきてね** (Come play with us).
- 子ども遊んでどきどき?** (Children playing, do you get excited?).
- ふだんのあそび** (Everyday play).
- Global and Local** - A section about international and local connections.
- 2才児 集中訓練** (2-year-old concentration training).
- 特別支援学校 子ども発達支援課** (Special Support School Children's Development Support Center).

第2回四日市居場所交流会を開催しました



居場所紹介展示

第2回四日市居場所交流会を開催しました



さまざまな分野、世代を超えた「つながりの場」として、第2回四日市居場所交流会(3月20日・四日市商工会議所ホール)を開催しました。四日市市内で子どもや若者、高齢者や外国人、障害者等の居場所づくりに関わる職員、スタッフさん、利用者さん、一般の方、およそ130名の参加者がありました。多分野のつながりが生まれたり、当事者の活躍する場面も見られたり、世代や年齢、性別、国籍、障害の有無を超え、ごちゃまぜで楽しい時間を過ごしました。

トークセッション

パナソニックエイジフリーケアセンター四日市芝田



第一学院高等学校四日市キャンパス

司会：川北輝(NPO法人津市NPOサポートセンター代表理事)

登壇者

パナソニックエイジフリーケアセンター四日市芝田 所長
第一学院高等学校四日市キャンパス 教諭、学生



世代や分野が違うつながりから「自分たちだけではできないことができる」「新しい考えが生まれる」とおっしゃっていました



トークセッションの最後に、全員でゲームを行いました

昨年12月、高齢者と高校生の交流として、デイサービスをおこなっている、パナソニックエイジフリーケアセンター四日市芝田と第一学院高等学校四日市キャンパスがボードゲームを使った交流をおこないました。

トークセッションでは、「実際にボードゲームを使ったレクリエーションをしてみて」や「違う居場所、違う組織どうしがつながり、交流していくことについて」等をお伺いして、感じたことや考えを話していただきました。

居場所紹介展示



40の団体、事業所の居場所紹介のポスター展示をおこないました。参加者から活動の紹介をしてもらったり、情報交換の場となりました。

ボードゲーム

誰でも楽しめるボードゲームを体験



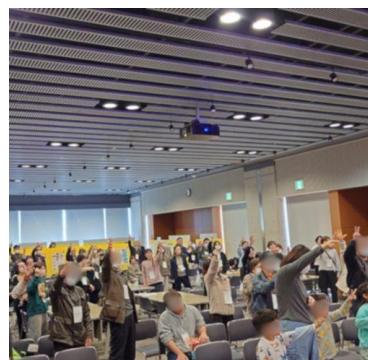
世界の お菓子・お茶

ベトナムのお菓子を食べ、台湾のお茶を飲んで交流



国際じゃんけん大会

ベトナムのじゃんけんで賞品をゲット



ベトナムでは、グー=ブア チョキ=ケオ パー=バオ



認知症支援事業紹介とマツケンサンバⅡ



四日市居場所交流会のフィナーレを飾ってくれたのは、ステップ四日市認知症支援事業に関わる皆さんによる「マツケンサンバⅡ」のステージ披露でした。認知症当事者がマツケンサンバⅡのステージ発表を始めたきっかけは、マツケンサンバⅡを観た当事者の「私もやってみたい」との声だったとのこと。会場を巻き込んでボンボンを持って一緒に踊ったり、手拍子をしたりと、認知症に対するイメージが明るくなりました。

お知らせ①

当事業業務委託名が、「地域のつながり」強化事業から、令和8年度より「居場所のつながり推進事業」へと変更となりました。引き続きよろしくお願いたします。

お知らせ②

居場所を地区別にまとめた「四日市市居場所MAP」(四日市市作成)ができました。右のQRコードから見る事が出来ます。



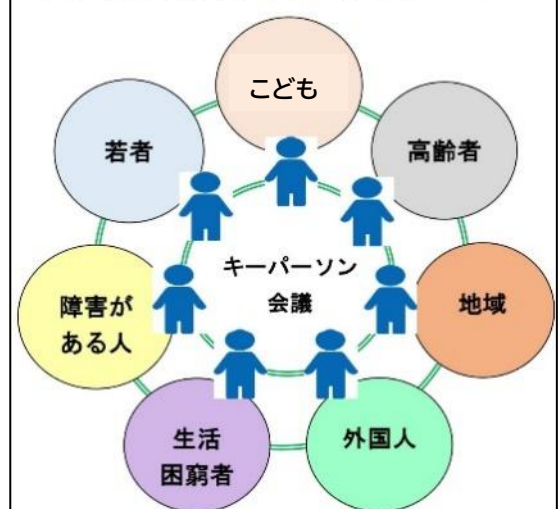
四日市市
居場所MAP

四日市居場所ネットワークとは

四日市市内には、こども食堂や高齢者サロン、学童保育所、認知症カフェなど、さまざまな福祉的居場所があります。こども、若者、高齢者、障害者、外国人、生活困窮者等のさまざまな分野の居場所がつながり、総合的な居場所ネットワークをつくっていきます。

居場所ネットワークができると、いろんな分野の居場所どうしの交流や、居場所を運営する人どうしが、すぐに困りごとを相談したり、情報共有できたりと、様々なメリットがあります。興味を持たれた方は問合せ先までご連絡ください。みんなで一緒につくりましょう！

四日市居場所ネットワークのイメージ



【問合せ先】※四日市居場所ネットワークに参加したい団体、事業所は、お気軽にご連絡ください

発行者：NPO 法人市民社会研究所（委託者：四日市市健康福祉部福祉総務課）

住 所：〒510-0086 四日市市諏訪栄町 3-4

電 話：059-355-5115 メール：ssk21ww@yahoo.co.jp ※電話は「伊勢おやき本舗」で出ます